

平成27年度 技術開発完了課題一覧

凡例

技術開発基本目標（旧）

1=水土保全重視

4=効率的で安全な作業

2=森林と人との共生重視

5=効率的な森林管理等

3=資源の循環利用

技術開発基本目標（H25.4～）

①:森林・林業の再生に資する造林・保育・生産技術の確立

②:公益的機能の高度発揮のための森林施業及び保全・利用技術の確立

③:効率的な森林管理及び健全な森林の育成技術の確立

通 番 号	重 点 課 題	森 林 管 理 局	局 別 番 号	課 題 名	技 術 開 発 基 本 目 標 H24まで	技 術 開 発 基 本 目 標 H25 ～	開 発 期 間			実 施 機 関	技 術 開 発 課 題 を 実 施 す る 試 験 地 等	
							自	至	間		番 号	名 称
1		北海道	1	北海道における未立木地（ササ生地）の解消のための効率的な土壌保全型更新手法の開発	1、3	①②	H20	H27	8	森林技術・支援センター	1	上川北部 技術開発試験地
2		東北	1	人工林に侵入する広葉樹との針広混交林施業の検討	5	③	H 8	H27	20	森林技術・支援センター		
3		東北	2	空中取り木による青森ヒバ苗木の生産の試み	3	③	H24	H27	4	森林技術・支援センター 森林総研東北支所 青森県林業研究所外		
4		関東	1	挿し木によるコンテナ苗を用いた低コスト造林技術の開発	4	①	H21	H27	7	森林技術・支援センター		
5		関東	2	実生コンテナ苗を用いた一貫作業システムによる低コスト造林技術の実証試験	4	①	H25	H27	3	森林技術・支援センター		
6		関東	3	急傾斜地における架線系高性能林業機械を用いた集材システムとコンテナ苗造林による一貫作業システム実証試験	5	①	H26	H27	2	森林技術・支援センター 森林総研 静岡県		
7		関東	4	大江湿原の植生保護を目的としたシカ被害防止柵の設置	2、5	②	H25	H27	3	南会津支署		
8		中部	1	伐採・造林の一貫作業システムの導入による低コスト造林の確立		①	H25	H27	3	局 北信署 東信署 南木曾支署 愛知署 森林技術・支援センター		
9		九州	1	低コスト化を目指した適正本数・施業体系の解明	3	①	H 6	H27	22	森林技術センター	様式11 5	低コスト適正本数施業試験
10	○	九州	2	有用樹のぼう芽等を活用した早期・低コスト広葉樹造林造成技術の開発	1	③	H18	H27	10	森林技術・支援センター 森林総研九州支所 九州育種場 宮崎大学	様式11 33	有用樹のぼう芽等を活用した早期・低コスト広葉樹造林造成技術の開発
11	○	九州	3	持続可能で多様な森林造成技術の開発 —小面積帯状伐採と次世代優良苗木植栽—	1	②	H20	H27	8	森林技術・支援センター 森林総研九州支所 九州育種場 宮崎大学		小面積帯状伐採と次世代優良苗木植栽
12		九州	4	人工林化された溪畔林の再生手法の開発	2	②	H21	H27	7	森林技術・支援センター 宮崎大学		溪畔林の再生手法の開発
13		九州	5	溪畔林の施業技術の開発	1		H15	H27	13	宮崎南部署	様式11 31・32	溪畔林の施業技術の開発